

パネルディスカッション レファ協の10年 これまでとこれから



- 千葉経済大学短期大学部教授 **齊藤誠一**
- 福井県立こども歴史文化館主査 **宮川陽子**
- 一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団統括ディレクター
木下みゆき
- 国立国会図書館関西館主任司書 **兼松芳之**
- コーディネーター：
青山学院大学教育人間科学部教授 **小田光宏**

ディスカッションの趣旨

レファレンスサービス

ひいては図書館の「これから」に向けて

レファ協の

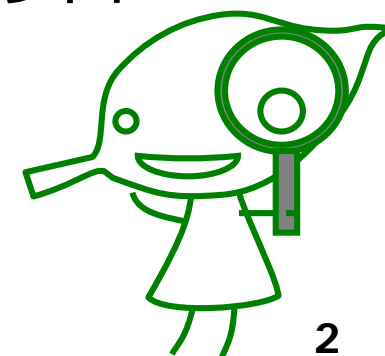
[過去] 実績を振り返り

[現在] 現在の意義を確認した上で

[未来] さらに貢献できることを語り合い

今後の事業の方向性を

みんな [協同] で検討する。



本日の進め方

ディスカッション

テーマ① わたしとレファ協

(自己紹介+思い出のエピソード)

テーマ② あのときレファ協が動いた！

(今につながるターニングポイント)

テーマ③ 基盤はどうなるの？

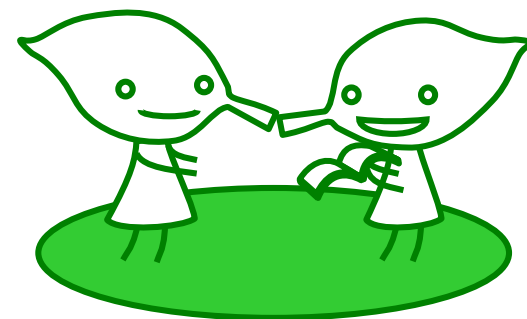
(レファレンスサービスのこれから)

テーマ④ レファ協の可能性は永遠に…

(レファレンスサービスのこれからの対するレファ協の貢献)

質疑応答

まとめ



ディスカッションを始める前に フォーラム参加者からの期待(その①)



- ・【参加館】佐賀県内の公共図書館員でレファレンスに従事する者が隔月でレファレンス研究会を開催しています。その時々でテーマを持って学習会というイメージです。これまでパスファインダー作成をしてきましたが、その成果を各図書館で活かすこともなく過ぎてきました。レファ協DBを使って公開するなどできないものかと考えています。

[意識改革 間接サービス]

ディスカッションを始める前に フォーラム参加者からの期待(その②)



- ・【未参加館】今年度、皆様のお役に立つかもしれないレファレンス事例がようやく一つ、当館でありました。教頭・校長の許可が下りれば、レファ協に参加いたしたいと思います。その節は、よろしく願いいたします。

[ウェルカム 学校図書館]

ディスカッションを始める前に フォーラム参加者からの期待(その③)



- ・【図書館情報学研究者】昨年、研修環境の利用申請を行い、実際に授業で使用しました。社会人学生が多い夏のスクーリングでしたが、実際の入力画面で作業できるとあって大いに盛り上がり、大好評でした。こうした授業で使えるような事業をもっと広げていただけるとありがたいです。これからもよろしくお願ひ致します。

[拡げよう 研修環境]

ディスカッションを始める前に フォーラム参加者からの期待(その④)

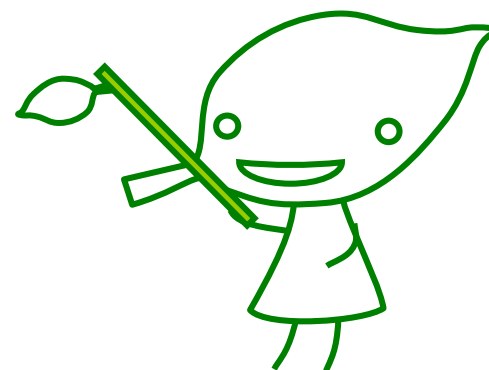


- ・【未参加館】レファレンスの際、データベースを活用させていただいています。また、仕事以外でも、興味の赴くままに検索させていただくことがあります。色々な発見があり、時間を忘れます。
[お役立ち いろいろ]

テーマ①

わたしとレファ協

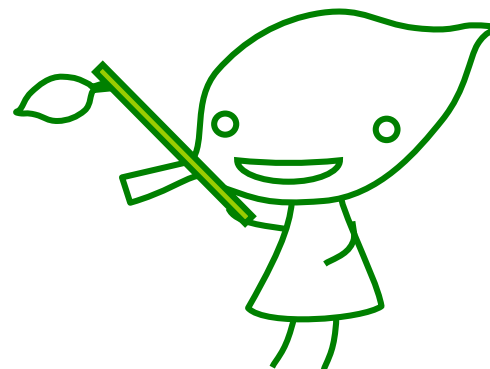
自己紹介+思い出のエピソード



テーマ②

あのときレファ協が動いた！

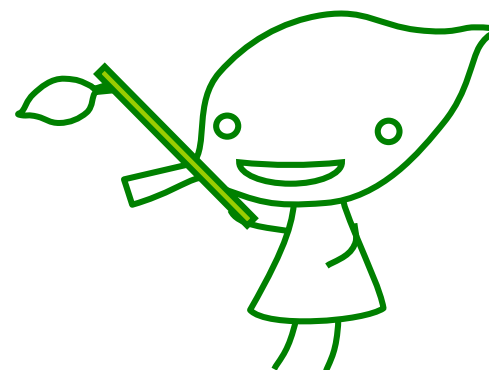
今につながるターニングポイント



テーマ③

基盤はどうなるの？

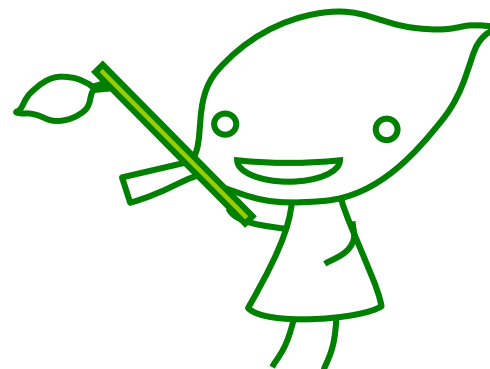
レファレンスサービスのこれから



テーマ④

レファ協の可能性は永遠に…

レファレンスサービスのこれから
に対するレファ協の貢献

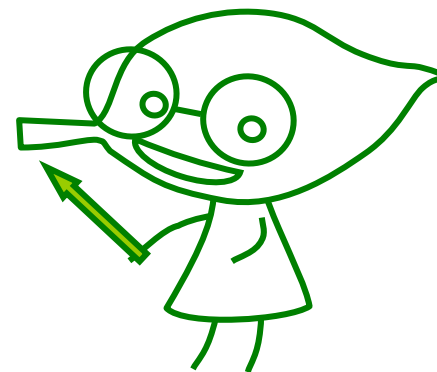


質疑応答





まとめ



ありがとうございました。

